諏訪中央病院外来医療事務業務委託業務プロポーザル審査要領

1　目的

諏訪中央病院外来医療事務業務委託業務の目的に最も適した提案者（以下「最適者」という。）を特定するにあたり、提案者から提出された提案書の審査及び評価に関し、必要事項を以下のとおり定める。

2　審査会の設置

最適者を特定するため、「諏訪中央病院外来医療事務業務委託業務プロポーザル審査会（以下「審査会」という。）」を設置する。

なお審査会は、審査会委員（以下「委員」という。）の過半数の出席により成立する。

3　審査会の構成

委員は、次に掲げる者とし、会長は院長が努める。会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、事務部長がその職務を代行する。

№	役職	職名
1	会長	院長
2	委員	院長補佐
3	委員	事務部長
4	委員	経営戦略室長
5	委員	統括診療部長補佐
6	委員	医事課長
7	委員	医事課長補佐兼医事管理係長
8	委員	看護部より１名
9	委員	技術部より１名
10	委員	薬剤部より１名

4 審査方法

（1）審査対象提案書類及びプレゼンテーション

プレゼンテーション 20 分～30 分、質疑 10 分とする

提出された企画書に基づいて行うこととする

（2）審査基準　別表「評価項目表」のとおり

（3）採点方法　評価項目ごとにあらかじめ定めた配点評価

5 提案者の特定

（1）各委員評価点の平均点を「審査会評点数」とする。

（2）審査会評点数が 70 点以上、かつ最も高い点数を獲得した者を最適者として特定する。

審査の結果、最も高い点数を獲得した者が同点で 2 者以上ある場合は、会長が最適者を特定する。

（3）採点方法　評価項目ごとにあらかじめ定めた配点評価

(別表)

評価項目表

大項目	評価項目(中項目)	評価の視点
【1】会社概要・実績	(1) 経営基盤・財務状態	安定した経営基盤を有し、長期委託に対応可能か
【2】業務推進・体制	(2) 人員配置・運営体制	患者数の動向やピーク時に対応した適切な配置計画か
	(3) 人材育成・定着・多能工化	人手不足に対応する教育・定着支援策、多能工化等の工夫があるか
	(4) 請求もれ防止対策	診療報酬改定等の迅速な対応、医業収入確保への貢献対策
	(5) サービス向上	接遇の向上、受付・待ち時間短縮等の工夫はあるか
【3】先駆的提案・DX・医療構想対応	(6) 人口・患者推移への適応	患者数変動に対応した効率的かつ柔軟な窓口・業務運用の提案か
	(7) 医療 DX・デジタル化の推進	自動精算・DX 対応等による先駆的な業務省力化・利便性向上策があるか
	(8) 地域医療構想・機能適合	病院の機能改編や新たな地域医療構想に即した運用提案となっているか
【4】未収金対策・回収	(9) 窓口での未収金予防	確実な資格確認・案内・事前対策など、発生を未然に防ぐ仕組みがあるか
	(10) 未収金回収・催促ノウハウ	発生後の段階的な督促・相談対応等、確実な回収に向けた具体的ノウハウがあるか
【5】見積(価格)	(11) 委託価格の妥当性	提示された見積金額は業務内容に対して妥当・経済的であるか